

# CRS-1 16 ラインカードおよびファブリックカードシャーシの傾けと持ち上げに関する許容条件

## 目次

- [概要](#)
- [前提条件](#)
- [要件](#)
- [表記法](#)
- [条件](#)
- [関連情報](#)

## 概要

このドキュメントは、CRS-1 16 スロット ラインカードおよびファブリックカードシャーシを傾けたり持ち上げたりすることが可能な条件を明確にします。

詳細は、次のドキュメントを参照してください。

- [Cisco CRS-1 キャリア ルーティング システム 16 スロット ラインカード シャーシの開梱、移動、設置ガイド](#)
- [ガイドの荷を解き、移動し、保護する Cisco CRS Carrier Routing System ファブリックカードシャーシ](#)

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco CRS-1 ルータおよびコンポーネント
- Cisco CRS-1 ラインカードシャーシのインストールのためのサイト プランニング

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 条件

ここでは、次のことを明確にします。

1. CRS-1 16 スロット ラインカードおよびファブリックカード シャーシは、シャーシをインストール場所に移動する際に、低い戸口や他の高さ制限がある場所を通過するために、必要な場合にのみ、傾けて、（前面と背面以外の）側面を下にして置くことができます。
  2. 側面を下にしてシャーシを移動する必要がある場合は、このドキュメントの「[概要](#)」セクションで示されているマニュアルで指定されている「出荷時の」状態で、シャーシを移動することをお勧めします。つまり、ハードウェアを追加したり、電源シェルフを取り付けたりした状態で、このような移動を行わないでください。
  3. CRS-1 16 スロット ラインカードおよびファブリックカード シャーシは、移動中に高さ制限のある場所を通すために、前後または左右に傾けてもかまいませんが、その状態で下に置かないでください。
  4. 機器と運搬者を保護するため、シャーシを適切かつ安全に支持してください。
  5. 条件および環境は設置場所ごとに大きく異なる可能性があるため、シャーシを傾けるとき、またはシャーシの移動自体についての詳細な手順は示してありません。インストールを行う前に、移動に関する適切な計画を実施することをお勧めします。詳細については、このドキュメントの「[概要](#)」セクションで示されているサイト プランニング ガイドを参照してください。
  6. CRS-16 シャーシをクレーンまたはその他の手段で吊り上げる必要がある場合は、シャーシにある M10 ボルト穴などの取り付け箇所を使用しないでください。これらは、吊り上げることを目的として設計されたものではありません。クレーンまたは吊り上げ装置を装着可能な必要な吊り上げ箇所を備えた適切な指定の機構の上または中に、シャーシを置いてください。垂直方向の安定を補助するため、シャーシの左右側面にある移動ハンドルに装置を装着しても構いませんが、これらのハンドルには主要な荷重をかけないでください。クレーン操作を請け負う会社は、使用方法についての助言を得るのに最高の情報源なので、可能な限りこのような専門家に相談してください。
  7. 運搬および設置を専門に行う業者は適切な道具を装備し、正しい安全対策を熟知しているので、ここで説明する作業を行うときは、専門の業者に依頼することをお勧めします。
- 詳細については、シスコのアカウント チームに直接問い合せてください。

## [関連情報](#)

- [Cisco Carrier Routing System](#)
- [CRS インストールとアップグレード ガイド](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)